

2025年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年7月4日 東

上場会社名 暁飯島工業株式会社 上場取引所
 コード番号 1997 URL <https://www.eazima.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 植田 俊二
 問合せ先責任者（役職名） 取締役上席執行役員（氏名） 片桐 倫明（TEL）029-244-5111
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年8月期第3四半期の業績（2024年9月1日～2025年5月31日）

（1）経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年8月期第3四半期	6,827	0.5	949	48.2	973	46.6	662	45.3
2024年8月期第3四半期	6,794	60.2	641	179.6	664	169.8	456	175.6
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2025年8月期第3四半期	327.76		—					
2024年8月期第3四半期	224.66		—					

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年8月期第3四半期	10,984	7,354	66.9
2024年8月期	10,310	6,810	66.1

（参考）自己資本 2025年8月期第3四半期 7,354百万円 2024年8月期 6,810百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年8月期	—	0.00	—	75.00	75.00
2025年8月期	—	0.00	—		
2025年8月期（予想）				90.00	90.00

（注）1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2 当初の配当予想の修正につきましては、2025年6月27日公表いたしました「配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2025年8月期の業績予想（2024年9月1日～2025年8月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,800	△0.3	1,000	33.1	1,030	31.5	700	25.2	346.07

（注）1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2 当初の業績予想の修正につきましては、2025年6月27日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2025年8月期3Q	2,200,000株	2024年8月期	2,200,000株
2025年8月期3Q	177,732株	2024年8月期	177,085株
2025年8月期3Q	2,022,709株	2024年8月期3Q	2,030,270株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等の注記)	8
3. 補足情報	10
(1) 受注及び売上の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、資源価格等のコスト上昇を販売価格へ転嫁する動きが広がり、雇用や所得環境の改善及び社会経済活動の正常化が進む中で、インバウンド需要や個人消費等景気は緩やかな回復傾向にあります。しかしながら、労働供給の減少、原材料及びエネルギー価格の高止まりや物価上昇圧力、地政学リスクの高まりによるグローバル化の停滞等依然として先行きは不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、政府建設投資及び民間建設投資は一定の水準を維持しておりますが、需要の急激な変動に伴うサプライチェーンの混乱による工期の延長傾向が見られることや、慢性的な技術労働者不足と建設資材の価格高騰に伴う建設コストの上昇のため受注競争が激化していることにより、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社は、経営の基本方針として「健全なる企業活動を通じ 誠意を以って 社会に貢献する」を掲げ、どのような環境下に置かれても、持続的発展が可能となる企業となり、株主をはじめとしたステークホルダーの期待や信頼に応えるべく、企業価値の向上に向け活動を強化しております。

また、当社は第Ⅱ期中期経営計画では「第Ⅰ期の施策を継承しつつ、新たなステージへ挑戦する」3年間と位置づけました。3つの重点項目「確固たる地位の確立」「次の成長基盤づくり」「魅力ある企業」に取り組んでまいります。

その結果、当第3四半期累計期間の業績につきましては、受注高は81億28百万円（前年同四半期比86.0%増加）となり、売上高は68億27百万円（前年同四半期比0.5%増加）となりました。

損益面におきましては、工事利益率が向上したことから、営業利益は9億49百万円（前年同四半期比48.2%増加）、経常利益も同じく9億73百万円（前年同四半期比46.6%増加）となりました。四半期純利益につきましても、6億62百万円（前年同四半期比45.3%増加）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(設備事業)

設備事業の受注工事高は81億28百万円（前年同四半期比86.0%増加）となりました。完成工事高は66億91百万円（前年同四半期比0.5%増加）となり、営業利益も11億76百万円（前年同四半期比33.2%増加）となりました。

(太陽光発電事業)

太陽光発電事業の売上高は1億34百万円（前年同四半期比1.7%増加）となり、営業利益は50百万円（前年同四半期比33.3%増加）となりました。

(その他事業)

その他事業の売上高は1百万円（前年同四半期比11.1%増加）となりましたが、営業利益は0百万円（前年同四半期比2.4%減少）となりました。

なお、各セグメントに配分していないセグメント損益の調整額は、全社費用の2億77百万円であり、主に各セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期会計期間における資産は、前事業年度末に比べ6億74百万円増加し、109億84百万円となりました。その要因は、主に現金預金が11億68百万円増加したことによるものであります。

負債は、前事業年度末に比べ1億31百万円増加し、36億30百万円となりました。その要因は、主に未成工事受入金が3億73百万円増加したことによるものであります。

また、純資産は、前事業年度末に比べ5億43百万円増加し、73億54百万円となりました。その要因は、主に四半期純利益の計上に伴い利益剰余金が5億11百万円増加したことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期累計期間における現金及び現金同等物は、11億68百万円増加し61億98百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期純利益を計上し、売上債権が減少し、未成工事受入金が増加したことなどから、15億78百万円の収入超過（前年同四半期は13億8百万円の収入超過）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の取得による支出などから、2億89百万円の支出超過（前年同四半期は1億35百万円の支出超過）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済及び配当金の支払いなどから、1億20百万円の支出超過（前年同四半期は3億23百万円の支出超過）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年8月期の業績予想につきましては、2024年10月11日の「2024年8月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」にて公表いたしました通期業績予想から修正しております。詳細につきましては、2025年6月27日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」及び「配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、当該業績予想は現時点での情報をもとにしており、今後の業績動向の変化を与える事象が生じた場合等には業績予想を変更する場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年8月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	5,042,891	6,211,427
受取手形・完成工事未収入金等	1,300,653	859,254
有価証券	99,960	100,200
未成工事支出金	120,855	193,483
その他	422,186	96,253
貸倒引当金	△11,700	△3,680
流動資産合計	6,974,846	7,456,938
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	1,187,526	1,187,129
減価償却累計額	△861,760	△882,524
建物・構築物（純額）	325,766	304,604
機械及び装置	727,877	727,877
減価償却累計額	△308,652	△358,533
機械及び装置（純額）	419,224	369,343
土地	1,890,407	1,890,407
その他	106,587	106,393
減価償却累計額	△43,190	△51,590
その他（純額）	63,396	54,802
有形固定資産合計	2,698,795	2,619,158
無形固定資産	19,416	33,980
投資その他の資産		
投資有価証券	529,218	743,862
長期性預金	—	100,000
繰延税金資産	38,955	—
その他	48,909	30,848
投資その他の資産合計	617,083	874,710
固定資産合計	3,335,295	3,527,849
資産合計	10,310,141	10,984,787

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年8月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	1,469,464	1,416,436
1年内返済予定の長期借入金	126,633	141,636
1年内償還予定の社債	90,000	80,000
未払法人税等	175,608	170,675
未成工事受入金	646,741	1,019,825
完成工事補償引当金	5,800	5,830
賞与引当金	121,970	43,770
役員賞与引当金	21,160	—
その他	305,290	174,436
流動負債合計	2,962,668	3,052,609
固定負債		
社債	150,000	100,000
長期借入金	254,080	331,168
繰延税金負債	—	4,488
退職給付引当金	130,351	138,661
その他	2,349	3,580
固定負債合計	536,780	577,898
負債合計	3,499,449	3,630,508
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,408,600	1,408,600
資本剰余金	51,898	51,898
利益剰余金	5,429,477	5,940,718
自己株式	△161,234	△161,352
株主資本合計	6,728,741	7,239,864
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	81,951	114,414
評価・換算差額等合計	81,951	114,414
純資産合計	6,810,692	7,354,278
負債純資産合計	10,310,141	10,984,787

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2023年9月1日 至2024年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自2024年9月1日 至2025年5月31日)
売上高		
完成工事高	6,660,687	6,691,464
その他の事業売上高	133,630	135,940
売上高合計	6,794,318	6,827,405
売上原価		
完成工事原価	5,619,438	5,347,789
その他の事業売上原価	95,287	84,956
売上原価合計	5,714,725	5,432,746
売上総利益	1,079,592	1,394,659
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	183,039	188,643
賞与引当金繰入額	13,410	15,750
退職給付費用	14,887	10,098
貸倒引当金繰入額	△1,640	△8,020
その他	228,754	238,291
販売費及び一般管理費合計	438,451	444,763
営業利益	641,141	949,896
営業外収益		
受取利息	52	819
受取配当金	2,485	7,805
投資有価証券売却益	14,478	—
仕入割引	945	918
受取地代家賃	6,943	7,330
その他	18,500	13,348
営業外収益合計	43,405	30,224
営業外費用		
支払利息	4,451	4,357
投資有価証券売却損	11,897	—
その他	3,944	2,290
営業外費用合計	20,293	6,648
経常利益	664,253	973,472
特別利益		
固定資産売却益	—	30
特別利益合計	—	30
税引前四半期純利益	664,253	973,502
法人税、住民税及び事業税	192,405	281,293
法人税等調整額	15,720	29,251
法人税等合計	208,125	310,544
四半期純利益	456,127	662,958

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	664,253	973,502
減価償却費	98,493	85,329
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,640	△8,020
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	2,010	30
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△54,540	△78,200
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△8,510	△21,160
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	4,480	8,309
受取利息及び受取配当金	△2,537	△8,625
支払利息	4,451	4,357
投資有価証券売却損益 (△は益)	△2,581	—
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△30
売上債権の増減額 (△は増加)	388,657	624,485
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	32,053	△72,627
仕入債務の増減額 (△は減少)	△286,406	△53,027
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	157,100	373,083
未収消費税等の増減額 (△は増加)	151,064	—
未払消費税等の増減額 (△は減少)	185,645	△195,099
その他	119,093	224,342
小計	1,451,086	1,856,649
利息及び配当金の受取額	2,490	8,301
利息の支払額	△4,541	△4,339
法人税等の支払額	△140,458	△282,606
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,308,577	1,578,005
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△100,000	—
有形固定資産の取得による支出	△1,718	△551
有形固定資産の売却による収入	—	32
無形固定資産の取得による支出	△700	△20,102
投資有価証券の取得による支出	△174,419	△168,703
投資有価証券の売却及び償還による収入	141,307	—
長期性預金の預入による支出	—	△100,000
その他	253	241
投資活動によるキャッシュ・フロー	△135,277	△289,082
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	200,000
長期借入金の返済による支出	△123,723	△107,909
社債の償還による支出	△70,000	△60,000
自己株式の取得による支出	△17,490	△117
配当金の支払額	△111,976	△152,359
財務活動によるキャッシュ・フロー	△323,189	△120,385
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	850,110	1,168,536
現金及び現金同等物の期首残高	4,140,243	5,029,891
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,990,353	6,198,427

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下、「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期損益 計算書計上 額 (注) 2
	設備事業	太陽光 発電事業	その他事業	計		
財又はサービスの種類別						
建築設備工事	3,873,620	—	—	3,873,620	—	3,873,620
リニューアル工事	2,533,784	—	—	2,533,784	—	2,533,784
土木工事	—	—	—	—	—	—
プラント工事	—	—	—	—	—	—
ビルケア工事	253,282	—	—	253,282	—	253,282
その他	—	132,730	—	132,730	—	132,730
顧客との契約から 生じる収益	6,660,687	132,730	—	6,793,418	—	6,793,418
収益認識の時期別						
一時点で移転される 財又はサービス	998,452	—	—	998,452	—	998,452
一定の期間にわたり 移転される財又は サービス	5,662,235	132,730	—	5,794,966	—	5,794,966
顧客との契約から 生じる収益	6,660,687	132,730	—	6,793,418	—	6,793,418
その他の収益	—	—	900	900	—	900
外部顧客への売上高	6,660,687	132,730	900	6,794,318	—	6,794,318
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	6,660,687	132,730	900	6,794,318	—	6,794,318
セグメント利益	883,625	37,944	399	921,968	△280,827	641,141

(注) 1 セグメント損益の調整額△280,827千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント損益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 その他の収益は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸収入等であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期累計期間(自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期損益 計算書計上 額 (注) 2
	設備事業	太陽光 発電事業	その他事業	計		
財又はサービスの種類別						
建築設備工事	2,652,158	—	—	2,652,158	—	2,652,158
リニューアル工事	3,790,774	—	—	3,790,774	—	3,790,774
土木工事	—	—	—	—	—	—
プラント工事	—	—	—	—	—	—
ビルケア工事	248,531	—	—	248,531	—	248,531
その他	—	134,940	—	134,940	—	134,940
顧客との契約から 生じる収益	6,691,464	134,940	—	6,826,405	—	6,826,405
収益認識の時期別						
一時点で移転される 財又はサービス	1,031,481	—	—	1,031,481	—	1,031,481
一定の期間にわたり 移転される財又は サービス	5,659,983	134,940	—	5,794,924	—	5,794,924
顧客との契約から 生じる収益	6,691,464	134,940	—	6,826,405	—	6,826,405
その他の収益	—	—	1,000	1,000	—	1,000
外部顧客への売上高	6,691,464	134,940	1,000	6,827,405	—	6,827,405
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	6,691,464	134,940	1,000	6,827,405	—	6,827,405
セグメント利益	1,176,874	50,594	389	1,227,858	△277,962	949,896

(注) 1 セグメント損益の調整額△277,962千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント損益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 その他の収益は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸収入等であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 受注及び売上の状況

①受注実績(累計)

区分	前第3四半期累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)		増減 (△は減)		(参考) 前事業年度 (2024年8月期)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
設備事業								
建築設備工事	2,043,508	46.8	5,371,848	66.1	3,328,340	162.9	3,358,005	39.2
リニューアル工事	2,036,827	46.6	2,475,897	30.5	439,069	21.6	4,858,120	56.8
土木工事	—	—	—	—	—	—	—	—
プラント工事	—	—	—	—	—	—	—	—
ビルケア工事	289,867	6.6	280,929	3.4	△8,938	△3.1	339,526	4.0
設備事業合計	4,370,203	100.0	8,128,675	100.0	3,758,471	86.0	8,555,653	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②売上実績(累計)

区分	前第3四半期累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)		増減 (△は減)		(参考) 前事業年度 (2024年8月期)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
設備事業								
建築設備工事	3,873,620	57.0	2,652,158	38.9	△1,221,461	△31.5	4,903,923	55.6
リニューアル工事	2,533,784	37.3	3,790,774	55.5	1,256,990	49.6	3,391,225	38.4
土木工事	—	—	—	—	—	—	—	—
プラント工事	—	—	—	—	—	—	—	—
ビルケア工事	253,282	3.7	248,531	3.6	△4,751	△1.9	342,195	3.9
設備事業合計	6,660,687	98.0	6,691,464	98.0	30,777	0.5	8,637,344	97.9
その他の事業								
太陽光発電事業	132,730	2.0	134,940	2.0	2,210	1.7	186,617	2.1
不動産事業	900	0.0	1,000	0.0	100	11.1	1,200	0.0
その他の事業合計	133,630	2.0	135,940	2.0	2,310	1.7	187,817	2.1
合計	6,794,318	100.0	6,827,405	100.0	33,087	0.5	8,825,161	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。